

## スズキ、静岡文化芸術大がコラボ



浜名湖  
花博  
2024

ウグリン  
てんてん

## ラッピング車会場に彩り

浜松市中央区のはままつフラワーパークで23日に開幕する「浜名湖花博2024」(浜名湖花博20周年記念事業実行委員会主催)で、会場の一つ「浜名湖ガーデンパーク」(4月6日開幕)を期間中走行し、園内を彩るラッピング車両が21日、ガーデンパークでお披露目された。スズキと静岡文化芸術大(同区)の学生がデザインを考案した。

デザインは市の鳥であるウグイスの妖精「ウグリン」と、テントウムシをモチーフにした「てんてん」。同大4年の青野未和さん(22)ラッピング車両をPRする青野さん(左)と青山さん(浜松市中央区の浜名湖ガーデンパークと青山榴夏さん(22)の2人が主にデザインを手がけ、ガーデンパークのマスケット「のたねと仲間たち」と一緒に装飾した。

ラッピング車両はスズキの小型車「ソリオバンディット」やパーソナルモビリティ、ハンドル形電動車いす「セニアカー」、電動アシストカート「KUPO(クーポ)」の4種類。ソリオバンディットの「のたね号」は自動運転で来場者を一部区間で送迎する。

青野さんは「花博を盛り上げる一助になれば」、青山さんは「デザインを見てワクワク感が伝わればうれしい」とそれぞれ話した。(浜松総局・池田悠太郎)